

2025年4月18日

立教セカンドステージ大学 同窓会会員の皆さま

【ご挨拶】

立教セカンドステージ大学同窓会の皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、同窓会の活動に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第17回立教セカンドステージ大学同窓会会員総会、講演会、および懇親会の開催をご通知いたします。会員の皆さまには懐かしの大学キャンパスにお越しいただき、総会、講演会、そして昨年引き続き開催いたします懇親会にご参加いただけますように、何卒宜しくお願い申し上げます。

就きましては、会則第15条（会員総会）に基づき、本年4月17日付の役員会において審議・承認されました会員総会資料をお送りいたします。

総会議長 立教セカンドステージ大学同窓会会長 鎌倉利博

決議事項

- (1) 第1号議案 2024年度事業報告
- (2) 第2号議案 2024年度決算報告および監査報告
- (3) 第3号議案 2025年度事業計画および予算案
- (4) 第4号議案 本科修了後2年を超える役員の選任承認
(会則10条)

報告事項

- 報告事項1. 2025年度役員・委員の紹介（会則12条）
顧問、退任役員・委員の紹介

決議事項

(1) 第1号議案：2024年度事業報告

2024年度（2023年4月～2024年3月）は、5月に会員総会の開催、10月には立教大学ホームカミングデーへ参加するなどの活動に取り組みました。

また、同窓会役員会は従来通り、月1回の頻度で年間10回開催いたしました。

① 第16回会員総会・講演会・懇親会の開催

5月15日太刀川記念館において会員総会を開催し、1号議案から4号議案をご審議、ご承認いただきました。総会終了後に大熊玄先生による講演会を開催いたしました。講演会終了後はセントポールズ会館松本楼に移動し、5年ぶりに懇親会を開催いたしました。

② 秋のホームカミングデーへの参加

10月20日に立教大学と校友会が主催のホームカミングデー（HCD）に参加いたしました。当日の企画として、「修了生による論文発表会」「研究会・同好会の発表会」「佐藤壮広先生の講演会」などを催し、西原総長を初めとする「先生からの寄稿文」「会員から募集した投稿」をホームページに掲載いたしました。

当日の発表会・講演会には多くの修了生、現役受講生が来場し、たいへんな盛況ぶりでした。さらに講演会は会場からの同時中継とその後のアーカイブ配信を実施いたしました。

③ 17期生同窓会加入の勧誘

2024年4月に入学しました17期生に対して新規勧誘活動を行ないました。その結果、入学者106名に対し94名が加入いたしました。またその他の期から8名の加入がありました。

④ 同窓会役員の変更

報告事項1の通り、副会長1名、専門委員長2名、監事2名が退任し、役職変更の3名に加えて、新しく4名の16期生が役員に就任いたしました。

(2) 第2号議案： 2024年度決算報告および監査報告

入会金は17期生94名をはじめ新たに102名が加入されたことから予定より増加いたしました。また寄付金も多くいただきましたことから収入合計は1,103,040円となりました。一方、通常の支出は概ね前年の実績並みとなり、懇親会の費用負担を含めても支出合計は799,872円となりました。以上により、次期繰越金は前期より303,168円増加の1,530,946円となりました。

なお、当決算報告は監事より適正との会計監査を受けております。

2024年度決算報告書（2024年4月1日～2025年3月31日）

頭書の件、下記の通りご報告申し上げます。

立教セカンドステージ大学同窓会財務委員長 遣澤 健一

(金額単位:円)

収入の部		支出の部	
前期繰越額	1,227,778		
17期生新規会費 *1	470,000	Web維持管理費	238,996
その他期生新規会費 *2	40,000	HCD費用(配信他)	152,280
寄付金	317,411	講演会講師謝礼	60,000
総会懇親会会費	195,000	総会懇親会費用	222,000
受取利息	629	支払手数料	2,354
仮払金返金	80,000	仮払金支払	80,000
		会場費(役員会他)	42,600
		事務用品・備品費	1,642
収入合計	1,103,040	支出合計	799,872
前期繰越額+収入合計	2,330,818		
		次期繰越額 *3	1,530,946

*1 94名入会 *2 12期1名、15期3名、16期4名

*3 2024年8月にゆうちょ銀行口座解約、今年度より口座は三菱UFJ銀行のみとなりました

2024年度会計監査報告書（2024年4月1日～2025年3月31日）

2024年度の会計監査を実施した結果、帳簿の記載は正確で、関係書類並びに会計処理はすべて適正であり、決算書に相違ないことを認めます。

2025年4月10日 監事 三井 秀俊 ㊟

2025年4月10日 監事 佐藤眞里子 ㊟

(3) 第3号議案：2025年度事業計画および予算案

1) 2025年度事業計画（2025年4月1日～2026年3月31日）

【基本の考え方】

会員の皆さまの協力のお陰を持ちまして、昨年の総会・講演会及びホームカミングデーは、多くの来場者で賑わい、成功裏に終えることができました。特にホームカミングデーでは、爽やかな晴天に恵まれた明るいキャンパスの中で、会員の皆さまが再会を喜び合う様子が数多く見受けられました。改めまして感謝申し上げます。

今年度のRSSC同窓会活動につきましては、基本的に対面形式での企画を中心に捉えていきたいと考えております。会員の皆様がより活発に交流できるプラットフォーム（基盤）の役割として、同窓会活動の形成を目指してまいります。

今年も新規会員として多くの17期生をお迎えすることができました。同窓会はこれまでの実績をベースにしつつ、新しい方々の考えや知識を取り入れることによって、同窓会活動がより活性化することを期待するとともに、会員の皆様が集い、交流を深める場になるよう努めてまいります。

【具体的計画】

① 会員総会の開催

第17回会員総会を5月14日（水）に開催いたします。総会では、事業報告・事業計画・予算等についてご審議をお願いいたします。総会後には立教大学准教授の奇二正彦先生を講師にお迎えし、講演会を開催します。また、講演会終了後には、懇親会を開催いたします。

総会・講演会・懇親会に多くの会員の皆様のご来場をお待ちしております。

② ホームカミングデー（HCD）への参加

今年度も立教大学と校友会が主催するHCDに参加し、魅力ある企画を提供していきます。なお、新型コロナウイルス禍で実施しておりました講演会のオンライン配信は、HCDが年に1回開催される卒業生・修了生の為のお祭りであり、「池袋キャンパスに笑顔で帰ってきてもらいたい」というHCD本来の趣旨を尊重し、また配信に必要な費用負担と配信視聴者数から判断して、今年度から中止することにいたしました。

③ 会員への情報発信

メーリングリストを活用し、会員相互の交流の場を提供していきます。

また、メールマガジンをより一層充実させ、同窓会活動への理解を図ってまいります。

④ ホームページの充実

広く一般の皆さまにも同窓会の活動を知っていただくために、同窓会ではホームページを開設し、様々な情報を提供しています。ホームページを活用して、期生会や同好会・研究会活動への支援を行なうとともに、今後もさらにホームページの内容が充実するように努めてまいります。

本年度は、セキュリティ上の機能向上を図るために、より性能の高い信頼のおけるサーバーへの移行を実施いたします。

⑤ 新規会員の獲得

同窓会の活動は入会時の会費で運営しています。そのため新規会員の獲得が不可欠です。世話役会などを通じて同窓会活動の紹介等を適宜実施し、活動へのご理解と入会促進に取り組んでまいります。

⑥ 寄付金募集

寄付金は同窓会活動の一助を担います。引き続き会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2) 2025年度予算案 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
前期繰越額	1,530,946		
入会費 *1	400,000	Web維持管理費 *3	300,000
寄付金 *2	50,000	HCD費用*4	20,000
受取利息	1,500	講師謝礼	60,000
懇親会会費	250,000	懇親会費用	350,000
		役員会他会場費	50,000
		事務用品・備品費	2,000
		支払手数料	5,000
		予備費	50,000
収入合計	701,500	支出合計	837,000
前期繰越+収入合計	2,232,446		
		次期繰越額	1,395,446

*1 18期生80名×5,000円

*2 総会、HCD他

*3 ホームページ維持費用、サーバー移行費用

*4 配信中止による費用減

(4) 第4号議案：本科修了後2年を超える役員を選任承認

会則第10条（役員を選任）により、鎌倉会長、柏木副会長、橋本監事、遣澤監事の役員選任が会則で規定された本科修了後2年を超えるため、総会の承認を求めます。

（10条：役員は原則、本科終了後2年以内の会員より選出する。但し、会長、副会長並びに監事は会員総会における承認を条件として例外を認める）

報告事項

報告事項1. 2025年度役員・委員の紹介、顧問、退任役員・委員の紹介

（12条：役員を選任および任命は、会員総会において報告しなければならない）

「役員・委員の紹介」 *敬称略

会長	鎌倉利博（12期）			
副会長	柏木 勉（15期）	勝 厚（16期）	広報委員長兼務	
総務委員長	吉川倫子（16期）			
副委員長	玉田英生（17期）			
総務委員	池川雅美（17期）	石出信二（17期）		
財務委員長	渡里順子（16期）			
副委員長	石橋輝明（17期）			
財務委員	廣瀬秀行（17期）	新島和子（17期）	千葉勝吾（17期）	
	松村淳子（17期）			
事業委員長	齋藤隆行（16期）			
副委員長	加藤典久（17期）			
事業委員	前島美典（17期）	小笠原明美（17期）	竹内紀子（17期）	
	進藤ひとみ（17期）	林本 司（17期）		
広報委員長	勝 厚（16期）			
副委員長	伊藤由子（17期）			
広報委員	中川 徹（17期）	加藤則子（17期）	小宮伸二（17期）	
監 事	橋本 修（14期）	遣澤健一（15期）		

「顧問の紹介」 *敬称略

期生会代表の顧問は以下の通りです。

1期生	呉 東富	2期生	秋吉秀人
3期生	神山 利	4期生	大戸澄子
5期生	大塚友子	6期生	今田悟史
7期生	高橋豊房	8期生	及川祥子
9期生	伊藤正道	10期生	岡庭正行
11期生	石井友二	12期生	原亜貴子
13期生	佐藤敏也	14期生	弘末公洋
15期生	安倉史典	16期生	三木 修

「退任役員・委員の紹介」 *敬称略

次の方々が役員・委員を退任されました。

(副会長)	福田 剛
(監 事)	佐藤真里子 三井秀俊
(総務委員長)	佐藤靖子
(事業委員長)	多田和彦 (事業副委員長) 三木 修
(総務委員)	小野枝美子 鈴木直美
(財務委員)	鈴木聡子 島野裕子
(事業委員)	中野由美 萩原泰子 飛弾勢津子 武藤睦美
(広報委員)	岡村真由美 志摩久美子 日野智子 梅山 毅

以 上